

▼登壇するスタートアップ一覧

1. Causalens <https://causalens.com/> 2017 年設立、シリーズ A (英国)

同社の AI はエネルギー、金融、ヘルスケア、物流等様々な業種の、時系列が異なるローデータ（一次情報）の中から有益な情報を抜き出し、予測分析を行うサービスを提供。顧客は API から自社のデータを同社のプラットフォームに繋ぎ、同社のシステムは顧客から提供されたデータに基づいて予測分析を行う。独自のアルゴリズムに基づいた機械学習により、AI が価値のあるデータ（ビジネス判断を左右するデータ）を特定し、現在と過去のデータに基づき、特定されたデータについて予測分析を行うことができる。

2. Mind Foundry <https://www.mindfoundry.ai/> 2015 年設立、シリーズ B (英国)

世界をリードする学者によって設立されたオックスフォード大学発のスタートアップ。人間と AI が協力して、重要な問題を解決することをミッションとし活動をする。特に、AI 介入によって生じる重大なリスク(意思決定の責任が AI にあることなど)に焦点を当て、AI ソリューションを開発している。同社のプラットフォームは AI の設計、テスト、導入を支援し、関係者がパフォーマンス、効率性、倫理的影響に重点を置いて責任を持って AI 投資を管理できるようにしていることが特徴である。保険、インフラストラクチャー、防衛・安全保障の分野で最も複雑な問題に対応する包括的な製品を提供。

3. APHELIOR (Ontbo) <https://ontbo.com/> 2021 年設立 (フランス)

感情認識 AI。カメラ、音声、デジタルトレース、バイオセンサーなどを通して、人間の感情を測定し、ユーザーの行動、性格、嗜好、年齢、性別などを分析。同分析データより、感情反応に影響を与える「デジタル心理」を分析・推理する AI ソフトウェア。感情を測定するだけでなく、心理分析できることが差別化できる。

4. FINOVOX <https://en.finovox.com> 2019 年設立、シード (フランス)

AI を活用した偽文書検知ツールを提供しており、同社の技術は、デジタル文書の偽造を検出することに基づいている。あらゆる画像や PDF 文書を分析することが可能であり、独自のアプローチにより、あらゆる種類の文書を数秒で処理し、文書の不正を 6 分の 1 に減少することに成功。日本語ので文書偽造を検出することができるソリューションを提供しているのは同社だけであり、差別化できる技術を保持。

5. IANUS Simulation <https://ianus-simulation.de/> 2006 年設立 (ドイツ)

製造業、自動車、化学、電池などに 3DCFD (数値流体力学) シミュレーションソフトウェアを提供する。例えば、従来のプラスチック製造では、製造工程を最適化するた

めに、実際の材料や人員を使って実験を行い、試行錯誤が繰り返されていたが、同社のソフトを使うことで誰でも簡単・迅速にシミュレーションを行うことができ、コスト削減や製造工程の最適化が図ることができる。